

みやぎの多文化な人 宮城県内で活躍している海外出身者をご紹介します。

挑戦し続けたい ブラジルで目標を持った あの日から



水野純さん

ブラジル連邦共和国 サンパウロ出身
石巻専修大学 理工学部教授 博士(工学)
国際交流センター長

——水野さんの生い立ちについて教えてください。

私は「日系2世半」だと自分では思っています。福井県から単身ブラジルへ渡り、写真の修整技師として働いていた父と日系2世の母を持ち、サンパウロで生まれ育ちました。サンパウロにはブラジルでも最大の日系コミュニティがあります。私も日本人が経営する幼稚園や日本語学校へ通い、運動会や学芸会にお弁当を持参し家族で楽しみました。家庭内の会話は日本語で、初めて読んだ小説は日本語の「レ・ミゼラブル」でした。そのため、ポルトガル語の習得を心配した両親は私が小学生のときに家庭内で話す言葉を変えたこともありました。しかし学校や友達とのやりとりで自然と入ってきたので、ポルトガル語で苦労した記憶はありません。中学生くらいになると、逆に家族との会話は再び日本語に切り替えられました。

——サンパウロ大学卒業後、日本へ留学することになったきっかけは何でしたか。

実は、「国費留学生となって日本へ行き、東京工業大学で勉強すること」と物心がついた頃から父に言われて育ちました。この目標を達成するため幼い頃より家族共々準備してきました。高校はクラスメート全員がサンパウロ大学に合格したほど勉強に邁進する環境でした。当時のブラジルには日本人の美德とされる誠実・勤勉・正直さを嘲笑する風潮があり、日系人としての自分を誇りに思う一方、「いつか見てろよ」という気持ちを胸に秘め頑張っていました。サンパウロ大学時代は就職することは考えもせず、国費留学選考のための日本語試験や日本総領事館で面接等を受けたり、東京工業大学修士課程の専門分野を調べたりしていました。ロボットやラジコン好きだった私は違和感なく理系に進みましたが、もし文系タイプであつたらどうなっていたんだろうと考えることもあります。

——日本に来た頃のことを覚えていますか。

はい、1994年4月7日に国費留学生の仲間と共に日本に降り立ったときのことは忘れていません。というのは、のどが渇いているのに自動販売機で飲み物を買うことができず、不甲斐ない気持ちになったからです。当時のブラジルにはまだ自販機がなく買い方がわからなかったことや、物価も硬貨も把握していなかったこともあり断念しました。ブラジルで日本語を話し、日本文化を経験し、日本について分かっているつもりでしたが、現実の日本には知らないことがたくさんありました。しかしその後の日々のなかで新しい言葉や習慣を発見して覚えていくのは楽しいことでした。

——日本に住んで25年が過ぎ、ご自身は日本にフィットしているとお思いませんか。

(しばし沈黙) そうではないですね。普段そんなに意識していませんが、



サンパウロの日本語学校での運動会／水野さん(右)と弟さん(左)

やはり生粋の日本人とは違うと思っています。アイデンティティは揺らいでいます。ただ、海外に行くと、「日本人の私」より「ブラジル人の私」が表にでてきます。最近オランダへ行く機会があったのですが、初対面の方にはテンションが高く積極的なブラジル人になっていました。ブラジルに住んでいた頃は内気な少年だったんですけどね。

——博士課程修了後、一般企業、東北大学の研究員を経て、石巻専修大学の准教授から教授となり、現在は同大学の国際交流センター長としても学生たちを指導していらっしゃるとのこと。学生たちを見ていてどんなことを感じていますか。

特に理系の学生に対してですが、内向きにならず外に目を向けて欲しいと思います。私が教えているロボット工学もそうなのですが、これからは他国と共同研究等がさらに増え、「国内だけで」という状況ではなくなります。海外留学は容易ではありませんが、国内の留学生や技能実習生と交流する機会は増えていきますので、積極的に異なる文化や考え方を学び視野を広げてもらいたいです。さらに、世の中は人間対人間のコミュニケーションで成立しています。勉強は自分次第で目標達成できますが、社会はそうではありません。相手にアプローチするため試行錯誤し、多様な手段を用いても、相手との考えやタイミングが合わなければ協働には至りません。最近の成功例では、石巻市の地域貢献の一環として石巻市役所やボランティア団体の国際サークル友好21と協力して地元の外国人技能実習生向けにロボットのプログラミング会を石巻専修大学で開催しました。学生には、事前と事後の指導からプレゼンテーションやコミュニケーションの大切さを学んでもらっています。

——水野さんは現在どんな目標をお持ちですか。

幼い頃より目標を定めひとつひとつ達成することが、私の生き方となっているように思います。目標があると俄然やる気が出てくるんです。そして、その目標が達成されると大きな喜びが得られます。ですが、今は大きな目標はなく、次に何ができるかと模索中で、すこし落ち着かない状態です。特にこんな時は20年前に指導教官に言われた言葉を思い出します。「水野君は、それで満足する程度の人なの？」論文発表も終わり就職先も決まったある日のことでした。研究室でキッテルの固体物理学入門の輪講で、それまでは準備を怠りなくしていましたが、あの時は博士課程修了の日まであとわずかということもあり、怠惰な気持ちが勝って準備不足のまま参加してしまいました。そしてそれはすぐに周囲に悟られ、先生に言われたのです。あの言葉は今も胸の中にあり、今自分は目の前のことをしっかりやっているのか、次の目標を達成するために足元を固めることができているのかと自問し続けています。

このコーナーでは、県内の国際活動団体の2020年2月～3月の活動予定をご紹介します。

MIAイベントカレンダー

2020	2	S	M	T	W	T	F	S	3	S	M	T	W	T	F	S
	1							1	1	2	3	4	5	6	7	
	2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14		
	9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21		
	16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28		
	23	24	25	26	27	28	29	29	30	31						

※●はイベント開催予定日です。詳しい内容については以下でご確認ください。

アイコンの見方

主催

会場

時間

申し込み

参加費

電話

FAX

Eメール

ホームページ

2月 FEBRUARY

1日

外国人の子ども・サポートの会
2019年度第3回公開研修会

外国人の子ども・サポートの会

仙台多文化共生センター 研修室

10:00～16:00

1月25日(土)まで

メールかFAXでお申し込みください

500円

090-2793-8899

022-375-5639

tadokoro@yahoo.co.jp

http://kodomosupport.jimdo.com/

1日

令和元年度国際協力セミナー

「スポーツと国際協力・国際交流」

JICA東北・(公財)宮城県国際化協会

JICA東北(仙台市青葉区一番町4-6-1)

仙台第一生命タワービル20F)

14:00～16:00

電話/メール/FAXいずれかでお名前と連絡先をお知らせください

無料

022-223-4772

022-227-3090

thictpp@jica.go.jp

https://www.jica.go.jp/tohoku/event/2019/ku57pq0000lncsn.html

2・9・11・16・23・24日

瑞巖寺ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

瑞巖寺

10:00～15:00

不要(直接現地へ)

拝観料700円は自己負担

http://www.matsushimagw.club

2日

AFS高校留学生ホストファミリー募集説明会

(公財)AFS日本協会宮城支部

仙台多文化共生センター 研修室B

10:00～12:00

Eメールで申し込み

info-miyagi@afs.or.jp

(氏名、住所、連絡可能な電話番号、参加人数をご明記ください)

無料

090-9813-0701

(宮城支部 担当:渡邊)

info-miyagi@afs.or.jp

https://www.afs.or.jp/

19日

申請取次行政書士による外国人のための

入管手続無料相談会

宮城県行政書士会

仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場

13:00～16:00

電話受付または予約なしでもOK

無料

022-261-6768

022-261-0610

20日

ナイル川と地球の大きさ

アフリカ・セミナーの会

仙台多文化共生センター 研修室

10:00～12:00

不要

1,000円

022-362-7907

28日

東北日本カナダ協会

「カナディアン・カルチャースクール」

東北日本カナダ協会

(事務局:東北電力 広報・地域交流部内)

仙台ロイヤルパークホテル

18:00～

要 東北電力 広報・地域交流部まで

(先着40名)

会員 4,000円 / 非会員 5,000円

022-799-6061

022-227-8390

http://www.tohoku-canada.org/

3月 MARCH

1・8・15・20・22・29日

瑞巖寺ボランティアガイド

松島善意通訳者の会

瑞巖寺

10:00～15:00

不要(直接現地へ)

拝観料700円は自己負担

http://www.matsushimagw.club

8日

松島日本語教室まつり

松島日本語教室

アトレ・る Hall

(松島町文化観光交流館) 2F研修室

13:00～16:00

不要

無料

080-5222-7212

miemieono@gmail.com

18日

申請取次行政書士による外国人のための

入管手続無料相談会

宮城県行政書士会

仙台市青葉区役所 4階 市民相談会会場

13:00～16:00

電話受付または予約なしでもOK

無料

022-261-6768

022-261-0610

25日

第53回地球の子ども通信 国際交流事業

「ラオス ホームステイプログラム 2020」

期間 3月25日～4月5日

地球の子ども通信

(事務局〒981-3213 仙台市泉区南中山

1-2-5)

022-376-5382

nra55237@nifty.com

http://www.cce-sendai.jp/

29日

MIA日本語ボランティアセミナー

(公財)宮城県国際化協会

エル・パーク仙台 セミナーホール

(141ビル5階)

13:00～16:00

要(定員60名)

無料

022-275-3796

022-272-5063

mail@mia-miyagi.jp

http://mia-miyagi.jp



「倶楽部MIA」、「MIA多言語かわら版」(日・英・中・韓・ベトナム・インドネシア・ネパール)の最新号及びバックナンバーは、WEB上でご覧いただくことができます。

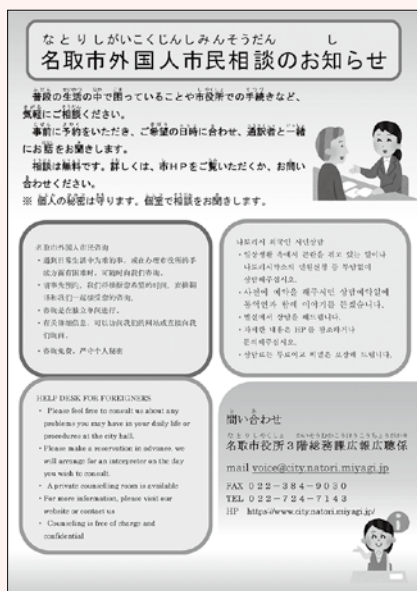
俱樂部MIA

檢索

多文化なトピック

外国人のための相談窓口ができました
— 名取市役所

名取市ではMIA外国人支援通訳サポーターの通訳制度を活用し、外国人市民相談を行っています。普段の生活の中での困りごとや市役所での手続きなど通訳付きで相談することができます。



詳しくは、名取市役所HP

URL <https://www.citiy.natori.miyagi.jp>をご確認ください。



このコーナーでは、MIA宮城県国際化協会の最近の動きをお知らせいたします。
いずれの件も、お問い合わせは ☎022-275-3796 ✉mail@mia-miyagi.jp
まで。お気軽にどうぞ。

参加者募集

MIA日本語ボランティアセミナー

このセミナーは、地域の日本語教室等での支援のあり方について考えること、また、参加者同士の意見交換・情報交換を通して相互の連携を図ることにより、それぞれの活動をより良いものとしていただくことを目的として開催するものです。ご関心のある方、是非ご参加ください。

■日時 2020年3月29日(日)13:00~16:00

■場所 エル・パーク仙台 セミナーホール
(仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル5階)

■主催 宮城県国際化協会(MIA)

■ 内容

◎ワークショップ

「実践を見て、感じて、考えよう!～日本語学習支援につながる
“おしゃべり(対話活動)”～」

講師 鈴木英子さん(MIA日本語講座スーパーバイザー・東北中国帰国者支援・交流センター日本語講師)

■参加費 無料

■定員 定員60名(要申込み)



MIA日本語講座2020年第1期開講!

4月からMIA日本語講座が始まります。身近に日本語を勉強したい外国人がいたら、ぜひご紹介ください。多言語(日英中韓越)のチラシも用意しています。

クラス	曜日	時間	期間	テキスト	受講料	定員
初級1・2	火～金	10:00～12:00	4月7日(火)～7月22日(水)	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	¥22,000 ※テキスト代別	初級1・2 各20人
中級	火・木	13:00～15:00	4月7日(火)～7月21日(火)	『中級へ行こう 日本語の文型と表現55』	¥11,200 ※テキスト代別	20人
夜間初級1 夜間初級2	火	18:30～20:30	4月7日(火)～9月29日(火)	『日本語初級1大地』 『日本語初級2大地』	¥12,000 ※テキスト代別	初級1・2 各15人

※2020年第1期より漢字のクラスは廃止となります。



JICA東北からのお知らせ

所在地 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル20階

TEL 022-223-4772 FAX 022-227-3090 E-mail thictpp@jica.go.jp JICA東北ホームページ <http://www.jica.go.jp/tohoku/>

※JICA=独立行政法人国際協力機構(開発途上国に対する総合的な二国間援助機関で、技術協力・有償資金協力・無償資金協力を行っています)

JICA青年海外協力隊・シニア海外協力隊 2020年春募集

募集期間：2020年2月20日～3月30日正午

★青年海外協力隊の体験談&説明会をJICA東北で開催します★

①3月7日(土) 14:00~16:00 ②3月13日(金) 19:00~21:00

- ・ 予約不要、入場無料、入退室自由。協力隊経験者の体験談のほか、個別応募相談が可能です。お気軽にお越しください。

・プログラムや、来場するOB/OGについてはJICA東北ホームページでご確認ください。

★ご相談・お問い合わせ:JICA東北市民参加協力課 ボランティア担当

022-223-4772 jicathic-jv@jica.go.jp



宮城県出身の協力隊員(ベナン・コミュニティ開発)



MIA国際理解教育支援事業 ～松島町立松島第二小学校編～

MIAでは、宮城県在住の外国人講師を学校や団体などへ派遣し、国際理解教育の支援をしています。現在登録している講師は36の国や地域から70名ほどおり、年間40件余りのイベントに派遣しています。2019年11月29日には松島町立松島第二小学校の70周年記念行事で「学校に外国人講師がこんにちは」と題した国際理解イベントが行われました。体育館内に各国のブースが作られ、アルメニア、カザフスタン、ブラジル等あわせて9人の外国人講師が出身国について地理、食べ物や民芸品について説明したり、自国に関するクイズや伝統の遊びを披露したりして子ども達と交流しました。2、3年生を担当した韓国出身の講師は、「子ども達は積極的に参加してくれました。好奇心旺盛な反応にこちらが励まされました」と語ってくれました。また学校からは「異文化に触れることで、世界にはたくさんの国があり、それぞれ違った素晴らしいところがあると理解できました」や「講師の日本語能力に感嘆した」との感想も寄せられました。講師派遣のご要望やお問い合わせがありましたら、MIAまでご連絡ください。



ラオスについて説明する講師

ライブラリー

ライブラリーのコーナーで紹介されている図書は全て貸し出しまたは当協会図書資料室で閲覧可能です。

やさしい日本語 Easy TRAVEL Japanese / NHK ワールド JAPAN

NHK ワールド・ラジオ日本より「やさしい日本語」(2015年4月版)のテキストをご寄贈いただきました。これは17言語:アラビア語、ビルマ語、英語、ヒンディー語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、ベンガル語、中国語、フランス語、インドネシア語、ペルシャ語、ロシア語、スワヒリ語、ウルドゥー語による日本語学習教材です。この内容は、ウェブサイト <https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/learnjapanese/> からダウンロード可能で、また動画で学習することもできます。また、同じウェブサイトにはレベルの異なる日本語学習のプログラムもあります。日本語学習のサポートをしている方、あるいは日本語を学んでいるお知り合いがいいたら、是非ご活用下さい。



17言語あります

サポーターの声

へん み あかね 邊見 紅音 さん MIA外国人支援通訳サポーター



18年ほど前、中国の内モンゴルから仙台に来たばかりの頃、言葉がわからないためコンビニでガスや電気料金を支払うことができませんでした。その後日本語学校、専門学校、大学で学び、日本語がわからない人が新しい環境に慣れるまでお手伝いしたいと考え、2010年にMIAのサポーター登録をしました。通訳で難しいことは、専門用語の説明をすることです。また、中国語で日本語の曖昧さを伝えることも難しいです。例えば、「行きますか」と聞かれ「行くかもしれません」と答える場合、中国語で「かもしれません」にあたる単語はありますが、日本語のはっきりしない部分を言葉で表現するのは難しいです。それでも、この活動はやりがいがあります。医療通訳では、通訳することでサポートしている人が理解し、安堵した表情になるとこちらもほっとします。この活動を通して私の心も豊かになり、人との出会いがとても大切だと思うようになりました。

MIA外国人支援通訳サポーターとは

医療機関や公的機関からの要請に応じて、保健・医療あるいは生活相談の通訳サポートを行う方です。当協会が実施する実務研修会を受講した県内在住の20歳以上、また国籍を問わず通訳可能な語学力がある方に登録していただいております。

賛助会員募集

MIA(公財)宮城県国際化協会は、県民参加の幅広い国際交流を進め、人と人との輪を広げていくために、皆様の御理解と御協力を求めています。

●賛助会員の資格

本協会の趣旨に賛同し、運営活動に協力していただける個人や団体(国際活動団体、企業、機関)など

●賛助会員の区分と年会費

個人会員 / 1口 3,000円
団体会員 / 1口 10,000円

●賛助会員の特典

◎協会機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」の
定期送付(年6回)

◎当協会主催のイベントや各種講座の案内及び参加費の減免

◎個人会員については協会と提携する旅行会社が指定する国内外の旅行代金の一部割引
宮交観光サービス(株)

◎企業会員については世界各国国旗の無償貸し出し、及び当協会の外国人スタッフ等による国際理解出前講座の無償提供

●入会方法

◎本協会へてご連絡ください。
所定の申し込み用紙と振り込み用紙を送付いたします。



倶楽部 **MIA** vol.107

編集・発行
公益財団法人 宮城県国際化協会
〒981-0914
仙台市青葉区堤通南宮町4番17号
宮城県仙台合同庁舎7階
TEL 022(275)3796
FAX 022(272)5063

E-mail mail@mia-miyagi.jp URL <http://mia-miyagi.jp>